

## 上五島国家石油備蓄基地に入構するみなさんへ

 上五島石油備蓄株式会社  
☎ 0959-52-8800

### はじめに

上五島国家石油備蓄基地は、大量の原油（危険物）を貯蔵する国的重要施設です。このため、入構にあたっては厳格なルールが定められており、入構者全員がこれを守らなければなりません。

このリーフレットは、基地の保安防災と入構者の安全を確保するために、基地へ入構する方々にあらかじめ確認・準備していただく事項をまとめたものです。

各項目をよく確認し、入構前にセルフチェック（□にレ点）をお願いします。不明な点がありましたら来訪依頼した担当者（以下、担当者）へ確認して下さい。

### 1. 駐車場・浮桟橋での注意事項

- 車で来られる方は、相河駐車場の浮桟橋近くの『商用エリア』をご利用下さい。  
ただし、同スペースを出勤者の乗船待機場所としておりますので、8:00以降の利用となります。（場所については裏面を参照）。
- 入出庫の際は、指定された出入口から入場・出場して下さい。
- 駐車後は車両下部の地面を確認し、燃料油やオイル等の漏れがないことを確認して下さい。
- 相河駐車場、浮桟橋では喫煙・飲食は行わないで下さい。（車内は可能です）
- 吸い殻、ゴミの投棄は行わないでください。（ゴミ、吸い殻は全てお持ち帰りください。）
- 乗船者の出社・退社時間帯は、ポンツーン上の待機列（線）表示以上に並ばず、岸壁で待機して下さい。このとき、連絡橋上で待機しないで下さい。着桟時のショックや波により動搖することがあります。
- 通船を待つ間は、海中転落防止のため、護岸からむやみに海を覗き込まないで下さい。また浮桟橋では黄色い線から外側に立ち入らないで下さい。

### 2. 通船に乗船する際の注意事項

- 通船に乗船するためには事前の入構手続きが必要です。入構前日までに担当者へ所属、氏名、を連絡し、乗船する便を確認して下さい。
- 通船は事前に連絡した便（又は当社が指定した便）以外は乗船できません。駆け込み乗船は危険です。時間に余裕を持ってお越し下さい。（遅れる場合は、担当者に連絡して下さい。）
- 酒気帯び、酒酔い状態の方は乗船できません。
- 鞄やバッグ等の手回り品は、30cm角または5kg未満まで持ち込み可能です。ただし、日用品（パソコン、着替え、弁当、文房具、他）に限ります。その他の物品持ち込みは、事前に届出が必要です。詳しくは担当者へ確認して下さい。
- 危険物の持ち込みは禁止です。
- 基地に持ち込む必要のない携行品（スーツケースや旅行鞄等）は、相河通船待合所の無料コインロッカー（コインリターン式 100円硬貨が必要）に預けて下さい。また、携行品を取り出した後は、100円硬貨の取り忘れにご注意下さい。
- 通船は停泊中・航行中に波で不意に揺れることがありますので、草履やサンダル、足の指が出たものやかかとのない（又は踏み潰した）履物、ヒールの高い履物等、体勢を維持できない恐れのある履物での乗船はできません。
- 航行中の事故防止のため、通船の出航後は、基地に到着し船内放送で指示があるまで着席して下さい。航行中に具合が悪くなった場合は、船員に声をかけて下さい。

～裏面も確認して下さい～

### 3. 基地構内での注意事項

- 基地構内の設備は、当社の許可を受けた場合、又は当社の社員が同行する場合を除き、立ち入りできません。
- 基地構内は火気厳禁です。たばこは指定された場所でのみ喫煙可能です。吸い殻は、携帯灰皿等を持参し、必ずお持ち帰り下さい。
- 基地構内は携帯電話やスマートフォン、デジタルカメラは指定された場所、又は許可を受けた場所でのみ使用可能です。詳しくは担当者へ確認して下さい。
- 基地内での撮影は、事前の許可が必要です。
- 海中転落防止のため、基地構内の護岸に近づいたり、海を覗き込まないで下さい。
- 基地内のコンセントから給電して電気機器を使用する場合は、あらかじめ当社の許可が必要です。詳しくは担当者へ確認して下さい。
- 具合が悪くなった場合は、すぐに担当者へ連絡して下さい。

### 4. 入構者教育を受講される方へ

- 担当者にあらかじめ教育の実施日時、場所を確認して下さい。なお、教育当日は管理棟1階の掲示板に教育の開始時刻、実施場所を掲示していますので確認して下さい。
- 教育終了後に理解度テストを行いますので、鉛筆又はボールペンを持参して下さい。  
また、メガネが必要な方はメガネも忘れずに持参して下さい。
- テストには合格基準があります。合格基準に満たない場合は基地での就労は認められません。

## ●相河通船乗り場●

